



糸井幸之介ソロユニット 1年の延期を経て 9年ぶりに新作上演

ぐうたららばい vol.2 『海底歩行者』

2021年10月15日(金)~18日(月) @こまばアゴラ劇場
10月30日(土)・31日(日) @ロームシアター京都 ノースホール

[作・演出・音楽] 糸井幸之介

[出演] 伊東沙保 キムユス (FUKAIPRODUCE 羽衣)

夫婦の人生の悲哀を描く、大人の“妙—ジカル”—

“妙—ジカル”と称する唯一無二の音楽劇を創造する FUKAIPRODUCE 羽衣の作・演出・音楽を担当する糸井幸之介の個人ユニットが、2012年のKYOTO EXPERIMENT フリンジ企画での初お披露目以来、2020年の上演予定を1年延期して、9年ぶりに新作を上演いたします。

出演は、糸井とは木ノ下歌舞伎“心中天の網島”“糸井版・摂州合邦辻”2作でクリエイションを共にし、信頼も篤い女優、伊東沙保と、FUKAIPRODUCE 羽衣よりキムユスが初共演いたします。

ユニット名“ぐうたららばい”の名の通り、ぐうたらな大人へ、ららばいをお届けするべく、大人の音楽劇にご期待ください。



海底を歩いているような、夫婦のお話です。—

この物語は三人の家族のお話です。

夫婦と小さな子供、三人のお話です。

でも、小さな子供は死んでしまいました。

だから、夫婦のお話です。

人間は心の生き物です。

心の酸素もほとんど無くなり、心の日光もほとんど当たらない、

海底を歩いているような、夫婦のお話です。

糸井幸之介

お問い合わせ

ぐうたららばい

主宰 糸井幸之介

制作 坂田厚子 TEL/ 080-7062-7822 FAX/ 03-6893-3892 Mail/gootalullaby@gmail.com



出演者コメント



伊東沙保

何年か前に糸井さんから「こんなことをやりませんか」と伝えられたとき、こりゃやるまで死ねないなとぼろっと思いました。2020年5月に予定されていた公演の延期が決定し、世界ががらりと変わり、死や生に対する価値観も変化したなかで、作品はどんなふうに映るのでしょうか。少しこわい気持ちです。

今のところ「静かなミュージカル」の気配はなく、元気な稽古をしています。ユスさんとちからを合わせて、大好きな糸井さんのぐうたらばいの世界を余すところなくお伝えできればと思います！

伊東沙保 プロフィール

千葉県生まれ。大学卒業後、ひよっこ乱舞(現アマヤドリ)を経て、チェルフィッチュ、地点、サンプル、五反田団、ハイバイ、モダンスイマーズ、木ノ下歌舞伎、ロコ、範宙遊泳などのカンパニーに出演。

近年の出演作は、KAAT×東京デスロック『外地の三人姉妹』(作:ソン・ギウン、演出:多田淳之介)、ホリプロ『渦が森団地の眠れない子たち』(作・演出:蓬萊竜太)、地点『三人姉妹』(演出:三浦基)、新国立劇場『かもめ』(演出:鈴木裕美)など。

糸井作品には、木ノ下歌舞伎『糸井版 摂州合邦辻』、『心中天の網島』に出演。



キムユス

子供を失った夫婦の物語。お互いが耐え難い苦しみを背負って、どんな想いで、どの様に生きて行くのか。子供もおらず、ましてや結婚の経験もない自分には計り知れない事が山程あります。糸井さん、沙保さんにおんぶにだっこしてもらいながら、丁寧に紡いでいければと思います。

キムユス プロフィール

群馬県出身。18歳から専門学校にて舞台・映像演技を学び、2005年に劇団「散歩道楽」に所属。劇団公演・外部出演含め、年に4~5作品のペースで活動。2015年、劇団解散後に、FUKAIPRODUCE 羽衣に所属。

主な出演作として、FUKAIPRODUCE 羽衣作品の他、宮崎県立芸術劇場プロデュース「新かぼちゃといもがら物語」#3『たのかんさあレンジャー』(19年 宮崎県立芸術劇場)、オフィスコットーネ『人民の敵』(15年 吉祥寺シアター)など。ナチュラルな会話からコメディリリーフ、トリッキーな役柄まで幅広く安定感のある演技で作品を支えている。

公演概要

[東京公演]

2021年10月15日(金)～18日(月)

	15(金)	16(土)	17(日)	18(月)
14:00		●	●	●
18:00		●	●	
19:00	●			

◎受付開始は開演の40分前、開場は開演の30分になります。

◎未就学児童はご入場いただけません。

●会場

こまばアゴラ劇場

〒153-0041 目黒区駒場 1-11-13 TEL:03-3467-2743

京王井の頭線「駒場東大前」駅 東口より徒歩3分

*会場には駐車場・駐輪場がございませんので、お越しの際には公共交通機関をご利用ください。

●チケット料金 日時指定・整理番号付自由席

当日:3,500円

U-25(要証明):2,500円

●チケット取り扱い <チケット発売中>

ぐうたららばい Web サイト <http://goota-lullaby.blogspot.com/>

[京都公演]

2021年10月30日(土)～31日(日) 共に15:00開演

【追加決定】10月31日(日)15:00 アフタートークあり ゲスト:木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎主宰)

◎当日券の発売・受付開始は開演の45分前、開場は開演の30分になります。

◎未就学児童はご入場いただけません。

◎31日15:00の回は託児サービスをご利用いただけます。(要事前予約)／詳細はロームシアター京都 WEB サイトでご確認ください。

◎車椅子席をご希望の方、介助者同伴の方は、お問い合わせ先までご連絡ください。

●会場

ロームシアター京都 ノースホール

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町 13 TEL.075-746-3201(チケットカウンター) FAX.075-746-3366

<https://rohmtheatrekyoto.jp/>

●チケット料金 日時指定・自由席

一般:3,000円

U-25(要証明):2,000円

●チケット取り扱い <チケット発売中>

オンラインチケット 24時間購入可 ※要事前登録(無料) <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>

ロームシアター京都 チケットカウンター TEL.075-746-3201 (窓口・電話とも10:00～19:00/年中無休 ※臨時休館日を除く・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため短縮営業する場合あり)

京都コンサートホール チケットカウンター TEL.075-711-3231

(窓口・電話とも10:00～17:00/第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日)

[スタッフ]

作・演出・音楽: 糸井幸之介

照明: 松本永 (eimatumoto Co.Ltd.) 音響: 佐藤こうじ (Sugar Sound) 舞台監督: 藤林美樹

衣裳: 小松陽佳留 映像: 足立原円香

宣伝美術: 糸井幸之介 (題字・絵) 林弥生 (デザイン) 制作: 坂田厚子 村田天翔

協力: FUKAIPRODUCE 羽衣 ギフト une chrysantheme quinada

助成: 公益財団法人セゾン文化財団

提携(東京公演): (有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場

共催(京都公演): ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

企画・製作: ぐうたららばい

主催: 合同会社10月17日 ぐうたららばい

アートに**エール**を!

[ぐうたららばい とは]

唯一無二の“妙—ジカル”を上演する FUKAIPRODUCE 羽衣の座付作・演出・音楽家である糸井幸之介による個人ユニット。ユニット名“ぐうたららばい”の名の通り、ぐうたらな大人へららばいをお届けするべく、“静かなミュージカル”という新たなスタイルに挑戦。囁き声と吐息による音楽劇。

[お問合せ]

ぐうたららばい gootalullaby@gmail.com

お取り上げのほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。